

Amir Tsarfati 氏 イスラエルよりアップデート 2018年1月3日公開

.....

そうです。皆さんが耳にしているのは、現在 F-16 がイスラエル上空を飛行している、生の音です。これが実戦なのか訓練なのかははっきり分かりませんが、分かっているのは、現在中東が興味深い状況にある、ということです。

バッシャル・アサドが防衛大臣を解雇しました。宮殿はほぼ包囲されています。たった今、私の真上を F-16 が飛んでいる音が聞こえるでしょう。先ほども言った通り、中東の状況がどんどん面白くなってきています。そして、——ベストの環境ではありませんが、これは私には音楽ですよ。今、F-16 が次々と離陸しています。

私の声が聞こえていると良いのですが——聞こえていますか？

今回は長くは話しませんし、ユーチューブにも投稿しませんが、これによって現在の状況を皆さんが理解できれば、と思っています。

ハルマゲドンの谷に住んでいると、本当にワクワクします。離着陸の音が聞こえるのです。そのほとんどが、レバノンやシリアに襲撃に向かう戦闘機の音です。あちらの方では、確実に状況がヒートアップしています。ここには、2つの異なる前線がありますが、その内の1つガザ戦線では、今日南イスラエルに複数のロケットが飛んで来たため、現在イスラエルは、かなり激しくハマスを攻撃しています。

また、シリア前線でも興味深い状況が展開中です。劇的なのは、つい先ほど、バッシャル・アサドが防衛大臣を解雇しました。こんなことが起こったのは、戦争が始まって以来初めてで、バッシャル・アサドは、自分の宮殿にいても安心出来ないという事実のために、です。スンニ派反政府勢力が彼の宮殿からまさに5マイル(8 km)の所におり、確か12月30日だったと思いますが、彼らが激しい攻撃を開始しました。それで、アサドは兵士を数多く失いました。彼の兵士450人以上が反政府勢力に包囲され、現在、彼は非常に困難な状況にあります。

イランは、非常にデリケートな状況にあります。現在、イラン国内の暴動が様々な場所に拡散しており、イラン人が自国の政府に要求していることの一つは、

「シリア、イエメン、イラク、ガザに関わるのを止めろ！その資金をあなたがたの国民である私たちの為に使え！」

ということです。

「あなたがたが得た、何百万、何十億ドルという資金は全て、シーア派を拡散しようとするために、我々を取り囲むテロ組織に垂れ流されている。しかし、そこから何も得られていない。」

ただ、我々がこの数日の間に気付いたのは、面白いことに、通りでデモを行っている人のほとんどが、シーラーズやイスファハーン、テヘラン、バンダレといった都市の保守的な人々なのです。伝統的な普

通の日常生活を送っている人たちなのです。この人たちはリベラルな人間でもなければ、2009年に起こって政権に残忍に潰された「緑の改革派」でもありません。彼らは通常イラン政権に投票する人たちです。それが今では、彼らは目を凝らして、虫眼鏡を使って監視しているのです。だから、バッシュャール・アサドを助けるために兵士を送るのに、現在彼らはとても苦労しています。

ロシアのヘリコプターが今日、撃墜されました。そのため、さらに4体のロシア兵の遺体がモスクワに送還されます。これでロシアもまた、非常にデリケートな状況にある事が分かります。

バッシュャール・アサドが物凄い圧力下にあるのは、まさにこのためです。中東で展開中の状況が、彼に都合よく動いていないことを、彼はよく理解しています。一ヶ月か二ヶ月前までは、全てが完璧に動いていたとすれば、この30日ほどの間に、根本的に事態が変わったのです。言うならば、そのほとんどが、トランプ大統領が発表したことと、それにもかかわらず、まるで何もなかったかのように世の中が動いている、という事実から、シーア派にとって、皆をイスラエルに敵対して集結させるだけの力が、エルサレム問題にはなかった、ということに気付いたのです。つまり、ムスリムたちが持っていた最強の武器、エルサレムが、今彼らの役に立っていない、ということです。人々はそこまで馬鹿ではなく、仕事を求め、働きたくて、社会福祉を求めている、自分の子どもたちにご飯を食べさせたいのです。そのため人々は、エルサレム問題に関わるよりも、自分たちの収入を何とかしようとしているのです。だから今、過激派イスラム界の戦略が失敗しているのです。これによって、イラン、トルコ、それからバッシュャール・アサド自身が現在、大変な状況に陥っている主な原因の一つが、エルサレムではないということがはっきりと分かります。

多くの人から聞かれるのが

「エルサレムがよろめかす杯になるために、エルサレムが通らなければならないこととは、何なのか？」
これに対して、私がよく答えるのは――

エルサレムが…エルサレムが、ですよ？よろめかす毒の杯となるためには、エルサレムに魅力がなければなりません。まず先に、人々の目からエルサレムが良いもののように見えなければならないのです。毒とは何でしょう？それが何であるかを知らずに飲むと、毒が回るのです。つまり要点は――これは、私が最近受けた啓示で、要点は、エゼキエル戦争の目的がエルサレムであるとは、私は全く思いません。もちろん、彼らはイスラエルの山で滅ぼされます。聖書には、そうあります。しかし、動き全体はエルサレムでもなければ、エルサレムが中心でもありません。しかし、いつでも起こり得ると私たちが予測しているエゼキエル戦争と、多くの人に「ハルマゲドンの戦い」で知られているゼカリヤ 12, 13, 14 章の戦争とは、大きな違いがあるのです。ハルマゲドンで知られる戦争は、エルサレムが全てです。その時は反キリストが、既にエルサレムで支配している状況です。彼は、エルサレムを平和な町にし、ユダヤ人たちに、これが平和だと思い込ませ、欺くのです。彼らに神殿建設を認めます。その時に、彼はその平和を壊し、神殿に入り、そして自分が神だと宣言する。これが、毒ですよ。このように、彼らは良かれと思ってそれを飲むのです。しかしそれが「毒」なのです。つまり要点は、現在エルサレムが見出しに上るのを見れば見るほど、今は世界中の人にとって、エルサレムが最大の問題ではない、と私は思います。私が心の底から信じているのは、本当に心から信じているのは、いずれイスラエル人は、エ

エルサレムに関して騙されるのです。つまり、世界がどうにか彼らをなだめるのです。平和は達成できる、神殿が出来る、と何らかの形で、彼らを信じ込ませる。それが、毒となるのです。ということで、現在エルサレムが問題だとは、私は考えていません。現在エルサレムが中心になっている、とは考えていません。

良いですか？

ゼカリヤの預言は非常に重要です。しかし、それは世界大戦のことを語っています。それに対して、エゼキエルは5つの特定の国について語っているのです。独立国家としてのイスラエルに攻め込んで来る、と。そのとき、エルサレムはまだ反キリストの支配下にはありません。これは、大きな違いです。現在、イスラエルは独立国家です。現在、我々は繁栄していて、物事がかなり上手く行っています。現在、エルサレムが全てではありません。しかし、一旦我々が騙されたら、一旦平和がもたらされたら、一旦神殿が建設されると、エルサレムが全てになります。しかし、覚えておいてください。ダマスカスに目を向けておくこと。イランで起こっていること、ロシアで起こっていること、トルコ、スーダン、リビアで起こっていることに目を向けておく、それによって、その時がどれほど近づいているかが分かります。と言っても、エルサレムが中心のゼカリヤの戦争でなく、独立国家としてのイスラエルが中心の、エゼキエル戦争です。

私がここでよく聞いている美しい音を、皆さんにも聞いていただくことが出来て良かったです。私は背後にあるハルマゲドンの谷のすぐ隣に住んでいます、そこにある大きなイスラエル空軍基地から、すぐに離着陸が行われています。イスラエルでは、F-16が離着陸する時は大抵、ただの訓練ではなく、実戦が起こっています。訓練は日中に行いますので、日暮れの後や夜間は実戦が起こっている時です。皆さんにも少し体験していただければと思いました。そして同時に、現在起こっていることをお伝えしました。

皆さん、バッシャル・アサドは確かに大変な事になっています。

イランは、トルコは、確かに大変な事になっています。これら全てが最終的に、エゼキエルの預言成就に大きな役割を果たします。

ありがとうございました。

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>